

各 位

平成 15 年 5 月 16 日

会社名 日華化学株式会社
コード番号 4 4 6 3
問合せ先 取締役 業務支援本部長
上野 嘉蔵
TEL (0776)24-0213(代表)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 14 年 11 月 19 日の中間決算発表時に公表した平成 15 年 3 月期（平成 14 年 4 月 1 日～平成 15 年 3 月 31 日）の業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 平成 15 年 3 月期通期業績予想の修正（平成 14 年 4 月 1 日～平成 15 年 3 月 31 日）

（1）連結 （単位：百万円）

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前回発表予想（A） （平成 14 年 11 月 19 日 発表）	28,500	850	200
今回修正予想（B）	28,243	1,122	624
増減額（B - A）	257	272	424
増減率	0.9%	32.0%	212.0%
前期（平成 14 年 3 月期）実績	29,375	1,651	884

（2）単独 （単位：百万円）

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前回発表予想（A） （平成 14 年 11 月 19 日 発表）	19,700	600	190
今回修正予想（B）	19,905	603	150
増減額（B - A）	205	3	40
増減率	1.0%	0.5%	21.0%
前期（平成 14 年 3 月期）実績	20,279	1,142	190

2. 修正の理由

- （1）連結においては、海外連結子会社が世界的なデフレ傾向やイラク戦争等不安定な状況の中、大変健闘いたしましたが、円高の影響により売上高は若干の減少となる見込みであります。経常利益では経費削減の徹底、並びに海外赤字子会社の赤字額が現地通貨下落により縮小したことなどから、予想を相当上回り、当期純利益につきましても、上記要因に加えて、不振のブラジル関係会社の売却により大幅に増加する見通しであります。
- （2）単独においては、厳しい景気状況の中でありましたが、全社一丸となった営業努力を行い、売上高では若干予想を上回る見込みであります。経常利益についてはほぼ予想通りでありましたが、当期純利益では外形標準課税の導入の影響により前回予想を下回る見込みであります。

以 上